

たけいち尚子^{ひさこ}



夢をつなぐ あんしんの未来へ

手稲山のふもとで育ち、大学では法学と社会医学を学びました。安心・安全な社会の基盤である死因究明の研究をライフワークとし、法律事務所や医科大学での勤務を経て厚生労働省に着任。コロナ禍を経験し、医療や福祉はもちろん、交通や産業など地域社会の総合的な底力こそ重要であると実感しました。

大好きな北海道のため、全力を尽くします！

\ たけいち尚子^{ひさこ} / 5つの目標

たけいち尚子 プロフィール

- 札幌生まれ、手稲育ち
- 市立手稲中央小学校、藤女子中学・高校、東京大学法学部卒業
- 同医学系研究科修士課程、博士課程修了
- 首都大学東京法科大学院修了
- 平成25年弁護士登録、法律事務所、医科大学で弁護士として勤務
- 消費者庁消費者安全課課長補佐を経て厚生労働省 医政局医事課 医事・死因究明等対策専門官(令和4年7月末まで)
- 現在 北ピリカ法律事務所弁護士

- 1 地域医療の体制強化**

ウイズコロナの時代をあんしんに進んでいくため、感染症対策を含め、少しのことでは揺らがない地域の医療体制の強化に努めます。
- 2 女性の活躍支援**

あんしんの未来を次世代につなぐため、女性の活躍はかせません。多様な価値観が受け入れられる環境で、女性も男性も働きやすい社会を目指します。
- 3 バリアのない社会基盤整備**

高齢でも障がいを持っていても、地域社会で誰もがあんしんして暮らしていけるよう、必要な見守りや生活支援の充実に取り組みます。
- 4 自然と人間社会の共生**

緑豊かな自然が魅力の北海道。命の大切さや動物と人間の適切なかわり方を教育に取り入れ、自然と人間社会のあんしんな共生を目指します。
- 5 死因究明の推進**

事故や虐待、孤立死や災害関連死など、原因不明の死因を究明することは次の死亡を防ぐための大切な役目。社会の安全あんしんを推進します。